

▶ 受入可能医療機関の確認方法

・ G-MISで確認する方法

① ホーム画面から地域病床見える化画面を表示



入院調整の際は、受入可能病床数をご覧ください。

時	受入可能病床数 ↓	うち重
5/06 10:40	5	
5/06 11:07	0	

② 「市区町村」の右にある▽をクリックし、「この項目で行をグループ化」を選択



③ 画面を下にスクロールしていくと、札幌市内の医療機関が表示されます。

都道府県 ↑	市区町村 ↑	二次医療圏名	二次医療圏コード
	札幌市 (199)	札幌	0104

・ 札幌市公式HPで確認する方法

【COVID-19入院調整のページ（札幌市内医療機関向け）】

毎日11時に、G-MIS上の各医療機関の受入可能病床数を公開しています。



<https://www.city.sapporo.jp/hokenjo/f1kansen/nyuuintyousei/nyuuintyousei.html>

パスワードは「*****」です。
(郵送した通知に記載しています)

リストの更新について【6月9日】
リストは、更新日10時頃にG-MIS入力状況を更新して

Excel 地域病床見える化リスト (エクセル: 37KB)

表示したい区以外のチェックを外してください。

「区」の右にある▽をクリックすると、区ごとに絞り込みができます。

▶ G-MISの入力に関する注意点

【**受入可能病床数の入力**】 毎日10時までに最新の情報をご入力ください。

受入可能病床数

確保病床に限らず、新型コロナウイルス感染症患者を受け入れ可能な病床数

※ 空床又は入院患者の転床により、即時患者を受け入れられる病床（既に患者が入院している病床は含みません。）

回復後患者受入可能病床数

新型コロナウイルス感染症から回復後、引き続き入院管理が必要な患者を受け入れ可能な病床数

※ 受入可能病床がない医療機関も、回復後患者を受入可能な場合は入力してください。

備考欄

各医療機関や自治体に連絡したい事項を入力してください。（例：院内感染対応中、透析患者用○床、妊婦患者用○床、土日祝の連絡先など）

※ 画面に掲載され多数の関係者が閲覧することとなるため、患者情報などの個人情報を記載しないでください。

搬送先連絡先

入院調整の際に用いる連絡先（特にない場合には代表番号）

※ 土日祝の連絡先が変わる場合は、備考欄に入力してください。

自院で入院調整を行った件数

保健所が関与せず自院で入院調整を行った件数（そのまま自院に入院した件数は除く。）を入力してください。検査実施数と同じ数字を入力するミスが多いので、ご注意願います。

▶ G-MISのID取得方法

G-MISのIDをお持ちでない場合は、下記提出先に「登録申請書」をご提出ください。

国から直接医療機関の登録したメールアドレスあてにID等について通知されます。

【提出先】 メール：kansen_kensa@city.sapporo.jp

※ 検査報告等で既にG-MISのIDをお持ちの場合は、再度の申請は不要です。

※ ID（ユーザ名）は、英字2桁と数字6桁です。ID・パスワードを忘れた場合は、
<https://www.med-login.mhlw.go.jp/s/login/ForgotPassword>

【申請書】 [Excel 登録申請書（エクセル：50KB）](#)

「登録申請書」は、札幌市公式HP内に掲載しています。

※厚生労働省の「医療機能情報提供制度、薬局機能情報提供制度」ID申請フォームから申請した場合は、11月以降のID発行となってしまいますのでご注意ください。

▶ 搬送調整時の注意点

入院医療機関との調整の際には、到着時間の確認とその時間に合わせた搬送へのご協力をお願いします。

搬送車の停車位置、到着時の連絡方法（電話、直接受付へ等）についてもご確認ください。

※ 保健所による搬送車両の手配は5月7日で終了しました。